エコアクション21
認証番号 000098

第62期

環境経営レポート

活動期間：2018年3月1日～2019年2月28日
2019年5月20日作成

自然と、生きる。



須藤 和之 画伯

中央電機商会

エコアクション21
認証番号 000098

目　次

1.　会社概要・・・

エコアクション21
認証番号 000098

1. 会 社 概 要



社　　名	有限会社 中央電機商会
代表取締役	高浦　亮
本社所在地	〒371-0841　群馬県前橋市石倉町5-14-14
代 表 番 号	027-251-7151
ＦＡＸ番 号	027-252-2222
創　　業	1956年（昭和31年）
資 本 金	3,300万円
従 業 員 数	51名（平成30年現在）
資　　格	自動車分解整備事業認証　指定番号7-588 国土交通省指定　自動車整備事業認可
事 業 内 容	自動車電装整備業 指定自動車分解整備事業 情報家電機器小売業
主 要 設 備	スターター・オルタネータ検査機器　4式 オーバーホール整備機器　4式 サービスカー　45台 車検検査機器　1式 車輌搬送車　1台



エコアクション21
認証番号 000098

1. 会 社 概 要



伊勢崎営業所

〒372-0801　群馬県伊勢崎市宮子町3504-6
代表番号　　0270-23-5111
FAX番号　　0270-21-7887



上武営業所

〒379-2234　群馬県伊勢崎市東小保方町3486-2
代表番号　　0270-63-5111
FAX番号　　0270-63-5113



渋川営業所

〒377-0027　群馬県渋川市金井463
代表番号　　0279-24-6161
FAX番号　　0270-24-6173



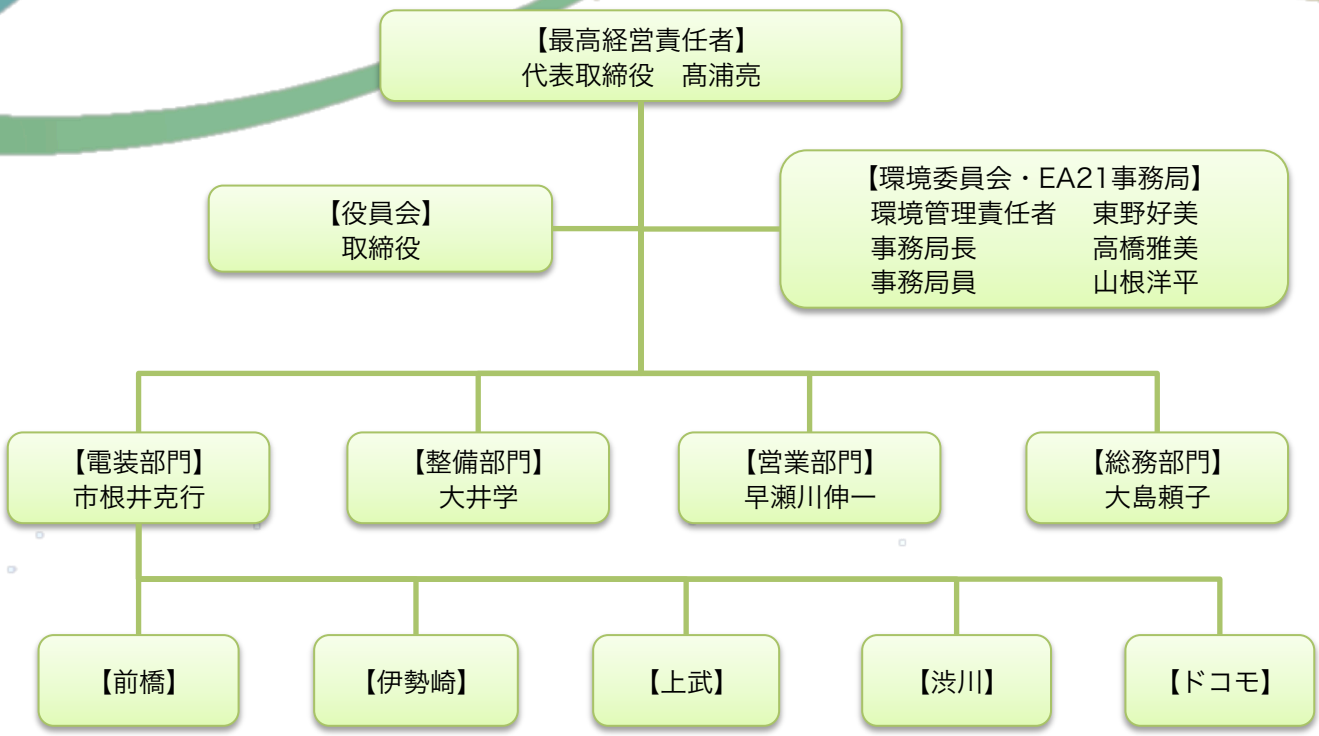
ドコモショップ駒形インター店

〒372-0801　群馬県伊勢崎市宮子町3504-6
代表番号　　0270-25-6911
FAX番号　　0270-24-1753

エコアクション21
認証番号 000098

2. 認証・登録の範囲と実施体制

2018年3月1日　作成



【現在の登録・認証範囲】
前橋本社及び第二工場
伊勢崎営業所及びドコモショップ駒形インター店
上武営業所
渋川営業所

職　名	役　割
最高経営責任者	① 環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。 ② エコアクション21の運用等に必要な経営諸資源を準備する。 ③ 環境経営方針を策定する。
環境管理責任者	① エコアクション21の運用等を円滑に行い、それに関わる情報を最高経営責任者に提供する。
事務局	① 事務局として、環境管理責任者を補佐し、実務全般を所管する。

エコアクション21
認証番号 000098

3. 環境理念と保護方針

有限会社中央電機商会は、環境保全が永続的に取り組むべき経営課題と認識し、下記の環境理念および環境方針を制定いたします。

< 環境経営理念 >

私たち有限会社中央電機商会は、社員１人ひとりがそれぞれの職場において、提供するサービス、販売する商品、および購入する資材など、常に環境を優先的に意識した業務を行うよう努めます。

< 環境経営方針 >

■ 法規制の遵守
環境汚染を防止する法規制を遵守するとともに、環境負荷を削減するための自主目標を設定し、その達成に向けた取り組みを行います。

■ 環境負荷の削減
サービス・販売・営業など、当社の事業活動の全ての場面において、エネルギーの消費を少なくするとともに、廃棄物を極力抑え、または廃棄物の適正処理を行い、環境負荷の削減を推進します。

■ 社会貢献
環境保全活動について行政、地域との積極的な情報交換、情報開示を行い、社会貢献に努めます。

■ 環境管理体制の確立
環境管理体制を整備し、環境保全に対するチェック体制を確立します。

■ SDGsへの貢献
有限会社中央電機商会は、持続可能な世界の実現に向け国連が定めた2030年までの国際的な目標であるSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に対して、その理念に共感し、事業活動と社会貢献活動を通じて、目標達成に貢献します。

エコアクション21
認証番号 000098

自然と生きる、ということ。

当社は、エコアクション21の群馬県登録事業者第1号です。

私たち有限会社中央電機商会は、2004年よりエコアクション21の取り組みに賛同し、節電やゴミの分別などをはじめとした環境保護に取り組んでいます。

環境保護を、絵画から。



私たち有限会社中央電機商会は、群馬県出身の風景画家・須藤和之氏に依頼し、2011年より毎年、会社カレンダーを制作しています。

《須藤和之 画伯の経歴》
1981年群馬県生まれ
‘10 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復日本画博士課程修了博士号取得

＜当社の2018年カレンダーと、そのために描かれた絵画の一部＞







須藤和之氏は、故郷を愛し、そこにある失くしてはいけない情景を切り取られています。
故郷を想うことは、自然を想うこと。
当社はこれからも守るべき自然について考えてまいります。

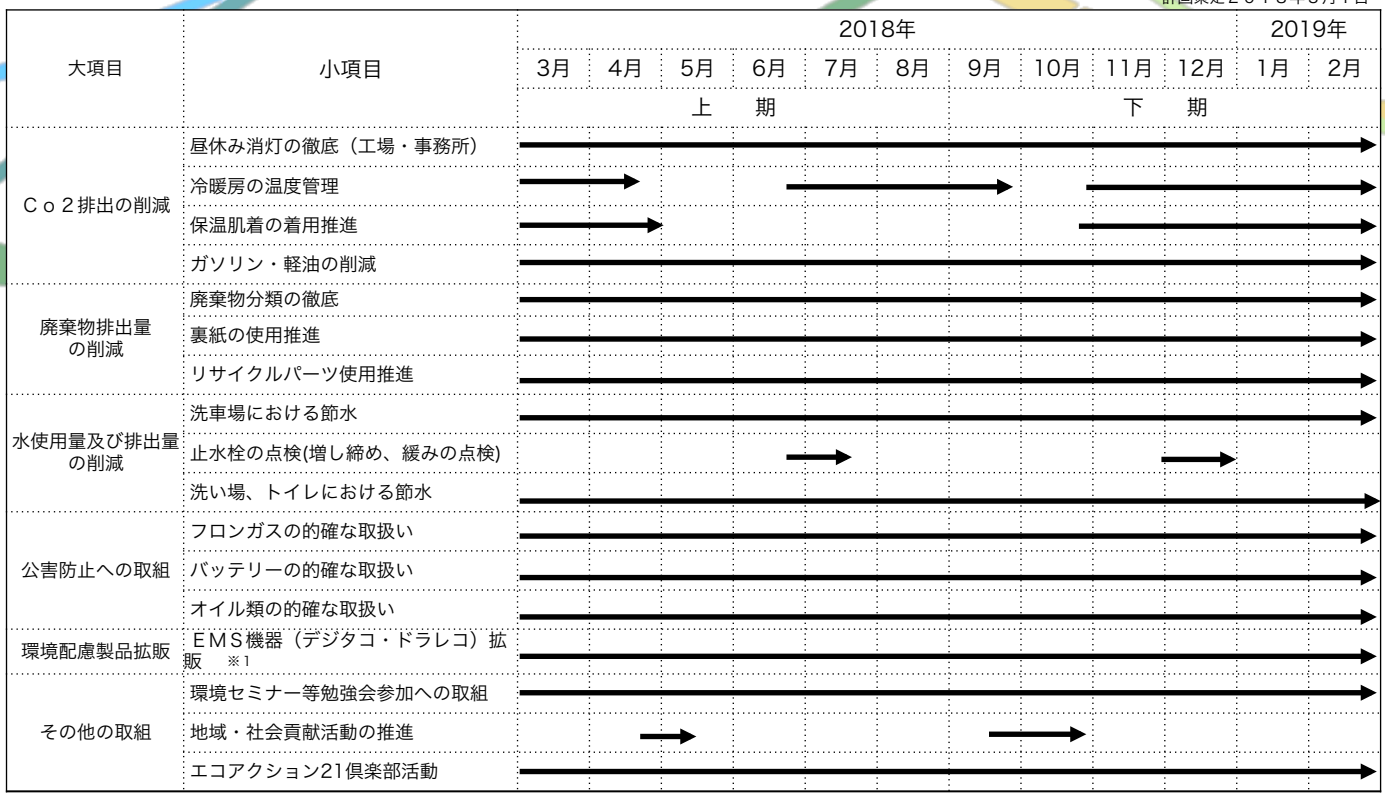
メセナ―… 人とその心を支える企業でありつづけるために

私たち有限会社中央電機商会は、群馬県出身の若手芸術家をサポートするメセナ（芸術文化活動）という社会貢献を通じ、地域へ還元していくこと、創業60年という歴史を社員一人ひとりが誇れること、そして環境保護の重要性を感じられることを目指しています。

エコアクション21
認証番号 000098

4.環境活動計画の結果報告と評価

計画策定２０１８年３月１日



■ 計画の管理責任者

Co2/廃棄物/水の排出	公害防止への取組	環境配慮製品拡販	その他取組
市根井	大井	早瀬川	高橋、山根

■ 次年度以降の目標

各々、中期目標を3年後は2016年度比3%減、5年後に2016年度比5%減とする。項目により元単位での評価を検討する。なお、新ガイドラインに向けての取り組みにあたりあらためて基本理念に立ち返り、再度目標値を設定し全員参加で達成出来るよう取り組む。

◆二酸化炭素排出量
　電気、化石燃料使用量、廃棄物の排出量削減にあたっては、業務効率と合わせて検討する。
◆廃棄物排出量
　リサイクル、リユース、有価回収に向けた取組みを継続し、総排出量の減量に努める。
◆水使用量および排出量
　受入時洗車と仕上げ洗車が大半を占める使用量の内特に手洗いとなる仕上げ洗車の無駄を排除する。

エコアクション21
認証番号 000098

4.環境活動計画の結果報告と評価

当社が先に掲げた2016年度削減目標に対して、2018年度の実績排出量を比較いたします。まず、「二酸化炭素排出量」、「廃棄物排出量」、「水使用量及び排出量」の実績は以下の通りです。
2018年度の目標設定値は、2016年度比2%減（燃費は2%向上）を目標としました。中期目標として、3年後は2016年度比3%減、5年後に2016年度比5%減を設定いたしました。

Ⅰ　環境負荷の状況

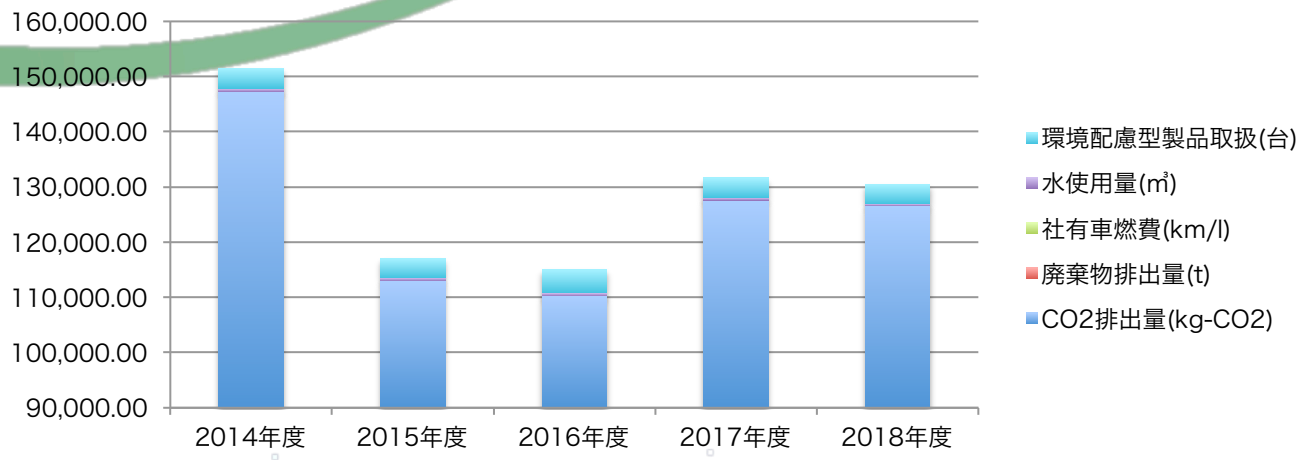
		量		料金（円）	CO2排出量（kg-CO2）	割合
エネルギー使用量	電力	87,354	kWh	3,4773,446	45,249.37	35.7%
	ガソリン	32,642.30	L	4,736,398	75,730.14	59.8%
	灯油	852.62	L	107,004	2,199.76	1.7%
	液化石油ガス（LPG）	1,131.78	kg	51,737	3,395.33	2.7%
	液化天然ガス（LNG）		kg			
	合計（エネルギー）			8,368,585	126,574.00	100%
一般廃棄物総排出量		3,005.00	kg	415,488		
産業廃棄物総排出量		30,590.00	kg			
水使用量	上水	385.00	m3	104,339		

※CO2排出係数は2016年度時点の東京電力の調整後排出係数を使用

エコアクション21
認証番号 000098

4.環境活動計画の結果報告と評価

Ⅱ　各項の現状



項　目	2014年 実績	2015年 実績	2016年 実績	2017年 実績	**2018年 実績**	2016年度比	2019年 目標
CO2排出量 (Kg-CO2)	147,245.80	113,008.14	110,274.49	127,571.00	**126,574.60**	**- 0.8%**	10,806,900
廃棄物排出量 (トン)	6.60	8.40	10.43	13.53	**30.59**	**+226%**	10.22
水使用量(㎥)	605.00	605.00	585.00	530.00	**385.00**	**- 27.4%**	573.0
社有車燃費 (Km/l)	12.07	12.07	12.10	11.70	**12.60**	**+8%**	11.86
環境配慮型 製品取扱(台)	3,643	3,395	4,130	3,848	**3,484**	**- 9.5%**	4,212

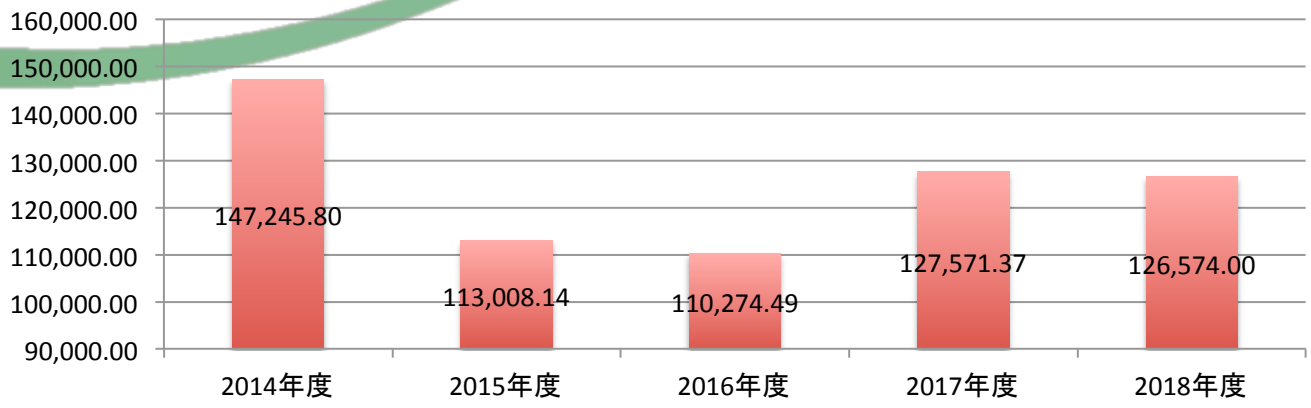
■ 評価と今後の取り組み

2018年度はCO2排出量は減ったが、廃棄物排出量が前年比大幅増となった。これは次年度の最優先課題として一層の削減に取り組んでいくことを環境委員会でも検討していく。
水使用量は仕上げ洗車を契約ガソリンスタンドに委託した結果大幅に減らす事が出来た。これは今後も継続する。
業務内容により社有車の移動距離や燃費、ETCやドラレコの数字変動はあるため、これらは前年と比較するとやや落ち込んだものの想定内と考える。次年度の取り組みとして、四半期や半期のタイミングで数値の振り返り、見直しなど軌道修正をしていきたい。

エコアクション21
認証番号 000098

4.環境活動計画の結果報告と評価

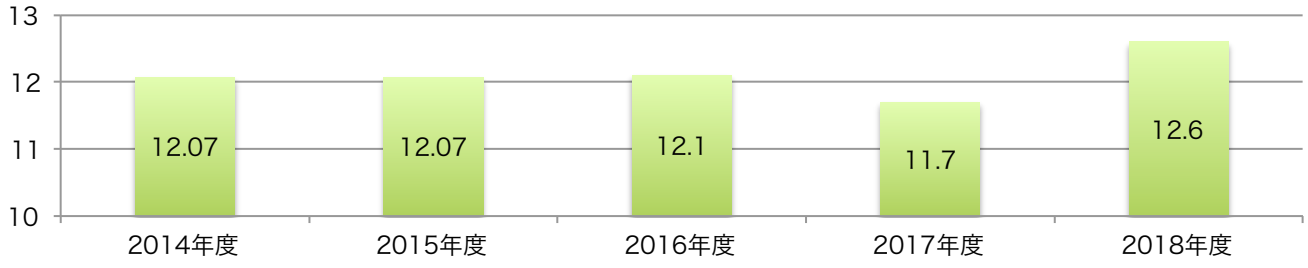
Ⅲ　CO2排出量(Kg-CO2)の現状



■ 評価と今後の取り組み

昨年度実績と比較すると微量ながらCO2排出量は減少となった。業務量に比例するものであるが、引き続き注視していく。

Ⅳ　社有車燃費（km／ﾘｯﾄﾙ）の現状



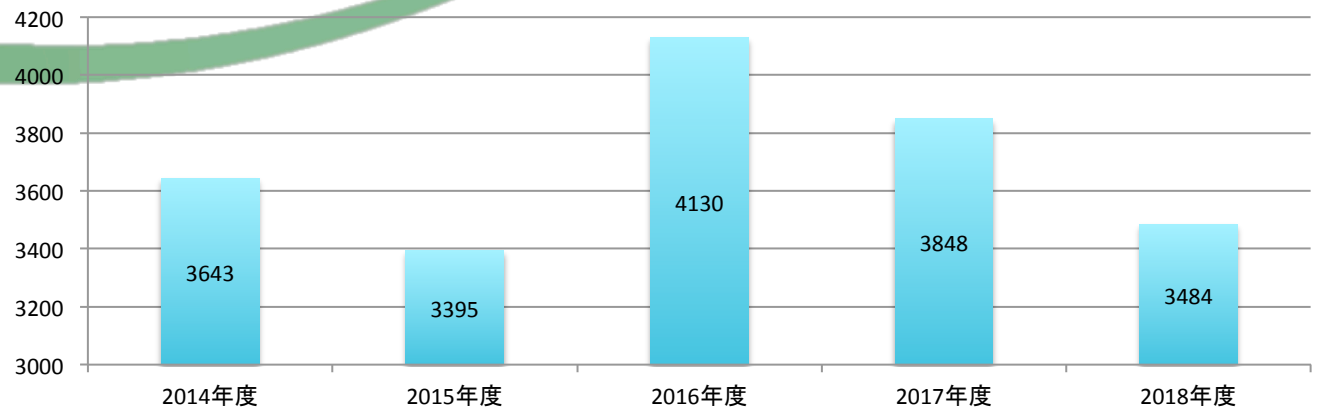
■ 評価と今後の取り組み

本年度は過去５年でもっとも燃費の良い結果となった。引き続き改善目標として強く呼びかけるとともに中途報告を見ながら細かく目標設定していく。また、社有車の軽自動車化を終えて鈍化した燃費改善の次の展開としてハイブリット車やアイドリングストップ車の導入も視野に今後検討する。

エコアクション21
認証番号 000098

4.環境活動計画の結果報告と評価

V　環境配慮型製品取扱い　（販売及び取付台数）の現状



■ 評価と今後の取り組み

デジタルタコグラフやETC2.0、ドライブレコーダーは前年度より数量は減ったが更新が続いていて安定的に推移している。2.4GHz帯は2022年3月31日でサービスを停止し、ETC2.0に一本化される予定であることなどを考え、今後も各社への提案を継続していく考えである。



エコアクション21
認証番号 000098

5. 社内活動の紹介

社内自己評価

大項目	小項目	自己判定 A～C
Ｃｏ２排出の削減	昼休み消灯の徹底（工場・事務所）	A
	冷暖房の温度管理	A
	保温肌着の着用推進	A
	ガソリン・軽油の削減	A
廃棄物排出量の削減	廃棄物分類の徹底	A
	裏紙の使用推進	A
	リサイクルパーツ使用推進	A
水使用量及び排出量の削減	洗車場における節水	A
	止水栓の点検(増し締め、緩みの点検)	A
	洗い場、トイレにおける節水	B
公害防止への取組	フロンガスの的確な取扱い	A
	バッテリーの的確な取扱い	A
	オイル類の的確な取扱い	A
環境配慮製品拡販	ＥＭＳ機器（デジタコ・ドラレコ）拡販	A
グリーン購入の推進	グリーン購入品目拡大取組	A
その他の取組	環境セミナー等勉強会参加への取組	A
	地域・社会貢献活動の推進	B
	エコドライブ推進協議会参加	A
総合評価	指標：BやCが5個未満…A BやCが10個未満…B BやCが10個以上…C	A

※評価は、社員レビューを集計し算出しています

エコアクション21
認証番号 000098

5. 社内活動の紹介

＜エアーコンプレッサーの買い替え＞



エアーコンプレッサーを新しく買い替えました。
【性能差】
突出力　7.5kw → 5.5kw（25%減）
250リットルのタンク
　　→ 400リットルのタンク（再稼働の頻度　1.6倍）

低騒音かつ旧コンプレッサー置き場の有効活用も
可能になり、使用工具の劣化低減につながるなど、
環境だけでなく作業現場の改善にもつながりました。

＜地域の安心・安全に関する配慮＞



当社本社が面している歩道は、学生や地域の方が頻繁に使われています。

そこで、お隣の宮下工業様と共同で壁を撤去し、見通しを良くしました。

車輌の出入りの際、歩行者や自転車にいち早く気づくことができるようになりました。

エコアクション21
認証番号 000098

5. 社内活動の紹介

＜都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト＞



東京2020オリンピック・パラリンピックで使用する約5,000個の金・銀・銅メダルを、全国各地から集めた使用済み携帯電話や小型家電から抽出したリサイクル金属でつくるプロジェクト。ドコモは、全国のドコモショップでの使用済み携帯電話回収、およびリサイクルプロセスを活用することで本プロジェクトを推進します。

※2019年3月31日（日曜）をもって回収受付を終了

なお、ドコモは貴重な鉱物資源の有効活用のため、2019年4月以降も全国約2,400店舗のドコモショップで、使用済み携帯電話・スマートフォン・タブレットの回収・リサイクルに積極的に取組んで行きますので、引き続きご協力をお願いします。

＜Pepper Owners Challenge2018決勝戦＞



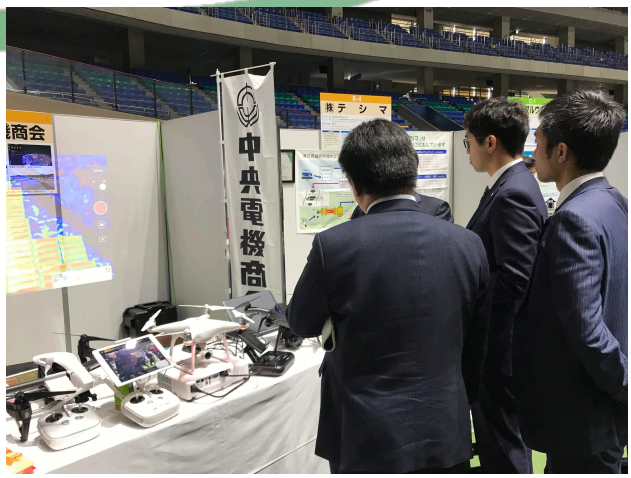
Pepperを導入した（または導入予定の）オーナー企業と、ロボアプリ等を開発する認定パートナーが一丸となってチームで競うコンテスト「Pepper Owners Challenge 2018」が、2018年9月28日に「WeWork新橋」で開催されました。

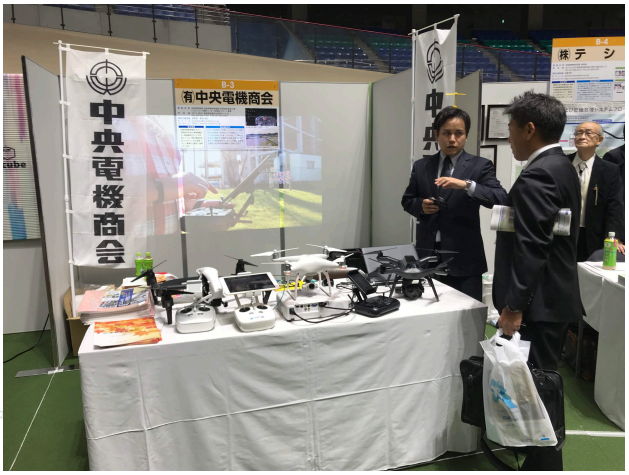
コンテストには全国から46チームがエントリーし、当社は最終選考の5組まで残りました。惜しくもグランプリは逃しましたが、今後もIT技術の活用に取り組んでまいります。

エコアクション21
認証番号 000098

5. 社内活動の紹介

＜東和銀行主催　「第15回ビジネス交流会」へ出展＞





2018年11月20日（火）にヤマダグリーンドーム前橋にて開催された第15回東和新生会「ビジネス交流会」に、ドローン事業で出展いたしました。

現在の当社の取組状況や実績をご覧いただきながら、ブースにお立ち寄りいただいた方と撮影依頼や協業のご相談で話が盛り上がりました。



エコアクション21
認証番号 000098

6. 環境関連法規の取りまとめ

環境関連法規への違反はありません。
また、関係当局より違反などの指摘および近隣住民からの苦情はありません。

事業活動により環境汚染物質が排出されるもの	分類	遵守すべき法令
《廃油》 ・エンジンオイル ・オートマチックオイル ・デフオイル ・ブレーキオイル ・ミッションオイル	・産業廃棄物	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律　第１２条（事業者の処理） ・下水道法 第１２条（事故時の措置） ・水質汚濁防止法 第１４条（事業者の責務）
《エチレングリコール》 ・不凍液（LLC）	・産業廃棄物	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律　第１２条（事業者の処理） ・下水道法 第１２条（事故時の措置） ・水質汚濁防止法 第１４条（事業者の責務）
・廃タイヤ	・産業廃棄物	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律　第１２条（事業者の処理）
《希硫酸、廃プラスチック》 ・廃バッテリー	・有価資源	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律　第１２条（事業者の処理） ・下水道法 第１２条（事故時の措置） ・水質汚濁防止法 第１４条（事業者の責務）
《廃鉄、廃プラスチック》 ・各種取外し部品	・産業廃棄物	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律　第１２条（事業者の処理）
・R12	・第一種特定製品 （重機用のエアコン） ・第二種特定製品 （普通車のエアコン）	・使用済自動車の再資源化等に関する法律 第１０条 （引取業者の引渡義務） ・特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律　第4条（事業者の責務） ・フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律
・R134a ・R404A	・第一種特定製品 （重機用のエアコン） ・第二種特定製品 （普通車のエアコン）	・使用済自動車の再資源化等に関する法律 第１０条 （引取業者の引渡義務） ・特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律　第4条（事業者の責務） ・フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律
・コンプレッサーによる振動 ・コンプレッサーによる騒音	出力7.5W以上	・騒音規制法第６条（特定施設の設置の届出） ・振動規制法 第６条（特定施設の設置の届出）
・事業所から排出される排水	ー	・浄化槽法

エコアクション21
認証番号 000098

6. 環境関連法規の取りまとめ

事業活動により環境汚染物質が排出されるもの	分類	遵守すべき法令
・事業所から排出される排水	ー	・浄化槽法
・事業活動全般	ー	・消防法
・事業所から排出される一般ごみ	一般廃棄物	・前橋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
・事業所から排出される廃棄物のマニフェスト	産業廃棄物	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律第１２条の３第６項
・情報通信機器および電子機器	-	・使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律

2018年3月1日　作成



エコアクション21
認証番号 000098

8. 代表者による総合評価と今後

2019年4月に働き方改革推進関連法が施行されるにあたり、その準備段階となる本年は業務の抜本的な見直しが求められた。当社の強みであった24時間365日営業は従来の価値から一変し、適正な労働時間の確保や新規雇用、従業員の維持などに大きく影響する負の要素となることが懸念された。創業からの歴史や信頼を維持しながら、持続的な会社運営を行う上では業務全般を通じて大きな改革に取組む必要があった。

上期では社員一人一人の意見から日常に感じ得る作業工程の無駄や慣習的業務の見直しに着手し、営業時間の短縮や年間休日の確保を実現した。下期では社員自らエコアクション活動で養った目で安全と環境負荷への再評価を行い、オイルピット新設計画への着手、廃棄物集積場の改修などに向けて大がかりな清掃作業を行った。社内の何気ない改善活動がリスクアセスメントや環境アセスメントに繋がっていったことは大いに評価するところである。

当社の働き方改革は時代に合った企業の在り方から端を発したものであったが、振り返ってみれば企業イメージ並びに社員の帰属意識向上を目指すものであったとも言える。経営上の普遍的課題である無駄の削減と効率化においては『環境』というキーワードは極めて重要な要素であり、経営と環境が表裏一体であることを痛感した一年となった。

2019年4月15日
有限会社中央電機商会
代表取締役　髙浦　亮

中央電機商会

有限会社 中央電機商会

〒371-0841

群馬県前橋市石倉町5-14-14

TEL 027-251-7151　　FAX 027-252-2222